

2020年

7月 **緊急号**

福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22
TEL093-662-6000・FAX093-662-6006
E-mail gakuforen@fukuoka-gkd.jp
発行・福岡県学童保育連絡協議会



福岡県学童保育連絡協議会（以下、福岡県連協）に加盟して下さっておられるクラブ・個人・賛助会員の皆様、働きながらの子育てを頑張っておられる保護者の皆様、そして支援員の皆様、皆様が共に協力し合い、日頃よりご尽力してくださっていることに感謝し、合わせて県連協へのご理解ご協力ありがとうございます。今年も皆様と共に学童保育施策の拡充に向けて活動していく所存です。

5月の臨時号に続き、今回は緊急号です！！

「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」

市町村へこの情報を届けて、至急、県へ申請してもらいましょう！

5月末から小学校の分散登校が始まり、6月に入ると、どこの地域でも学校が再開されました。しかし、北九州市の小学校で感染者が発生し所管の学童保育も休所せざるをえないため、子どもも保護者も困りました。

支援員はより「感染拡大防止策を講じることが必要、支援員自身も感染リスクの心配をしながら感染源にならないよう身を引き締めなければ！」という思いで日々一生懸命子どもたちの命を守っています。

これからもまだ続くことになると想定されます。

今回、国は第2次補正予算を組み、県は各市町村に通達を出しています。

添付の説明チラシをもって、管轄の市町村にこの情報を届けて、至急県へ申請してもらいましょう！！

平成17年に続く、令和2年豪雨・・・災害再び！！

初動の支援<物資を届ける>

梅雨期に入りシトシトと降っていたものが線状降水帯を作りだし一定の地域に豪雨をもたらし、7月4日熊本県球磨川流域に大災害をもたらし、6日には福岡県南部や佐賀県南部にも災害をもたらしました。

大牟田市は<みなと学童保育所>が小学校と共に床上浸水し使用できなくなりました。久留米市では<大橋小校区学童保育所>床下浸水しました。

福岡県連協は

- ・ 県と連携し、地域情報の収集を依頼共有。お互いの情報の共有をしています。
- ・ 状況把握するために、現地加盟クラブと連絡をして情報収集しました。
- ・ 九州各県連協と連携し、直ちに必要な支援物資を届けます。(大牟田市の学童保育には10日に届けることが出来ました。)支援物資収集拠点を佐賀県連協にお願いし、各地域に配布できるようにしています。支援金募金の窓口を全国連協とし、全国各地で活用することとしました。

☐別紙、参照の上、ご協力お願いいたします。

日本の学童ほいく誌の活用しよう☐ **まずは購読♡** **自分のものにしてライン引く！ 読み合わせする！**

全国的に今、支援員研修ができない状態になっています。県連協でも模索中です。現在、新型コロナ感染拡大防止の為公的施設には利用制限があり支援員皆さんで学びあうことが困難な状況です。

そこで、日本の学童ほいく誌を活用しましょう！

- ・ 個人で買うと私物となり、ラインを引いたり何度も読むことが出来ます。
- ・ 支援員会で読み合わせし、支援の仕方、保育の仕方を検討しあうことが出来ます。
- ・ 保護者さまにも手に取って読んでみましょう。そして購読を勧めましょう♡

保護者と支援員のお互いの大変さを理解しあい、子育てを共有しあい、共に支え合うことが出来ます。



まずは、購読です！

手に取って読んでみませんか？

購読の申し込みは、福岡県連協へ！！

HP をご覧になって、ぜひ加盟したいと思われたクラブ・個人・そして運営者の皆様へ

ご覧の通り、県連協は全国連とつながり、様々な情報を得ながら、学童保育を利用する全ての子どもたちへの育成支援、働きながら子育てする保護者への就労支援が出来るよう、情報提供や、県市町村への要望や懇談、相談業務、諸々の学習会を行い、皆様と共に頑張ろうと思っています。ぜひ共に！！

加盟して下さる場合は県連協事務局へご連絡をくださいませ

県連協事務局 ☎番号 093-662-6000 木下まで